

植田 惇平

このたびは、書字文化大賞というすばらしい賞をいただきありがとうございます。

二年連続受賞することができて、とてもうれしいです。

夏の大阪錬成会で、今回は硬筆と毛筆の両方に二日に分けて参加して、総合大会に向けてエンジンをかけました。

硬筆は五年生から行書きになり、新しいこと

にチャレンジするので初めはワクワクしていました。練習をするにつれて、マス書きの時よりも上下の文字をもっとよく見て書かないといけないことが分かりました。漢字とひらがなのバランスや、同じ文字が二つある時の形をそろえることが特におずかしかったです。毛筆はハツ切の練習を久しぶりにしたので、用紙のはばになかなかおさまらずあせりました。いつも名前で失敗するので特に字の大きさをや配分をそろえて書けるように心がけまし



た。

今回の賞は二回連続いただいたので、来年こそはトップの賞をとれるようにがんばります。